

平成27年度 実施事業計画

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

◆ 基本方針

本年度は、公益目的支出計画に基づき、各事業の目的に沿った戦略を果敢に実践しながら基盤の強化を図る一方で、今後の事業の方向性を検討するため、これまで実施してきた事業内容の検証や評価について議論を重ね、環境の変化に柔軟に対応すべく必要な見直しを行いながら、当協会の将来に向けた成長基盤を確立していくことを目指します。

また、ばんえい競走馬の獣医診療体制について、帯広市と当協会はもとより、馬主及びきゅう舎関係者全員がこれまで経緯を踏まえた上で、今後、獣医診療における課題の解決に向けて、一致協力して取り組むことが不可欠ですが、まずは帯広市が認定する開業獣医師による新体制を早急に構築するためにも、複数の獣医師確保を目指します。

これに伴い当協会が新たな事業として、正会員の所有する競走馬の安定的な診療体制を補完するとともに、帯広市が地元帯広畜産大学と相互連携の下、二次診療施設としての役割を担う仕組みを早期に確立するため、当協会として診療体制を全力でサポートしてまいります。

【実施事業】

1. 競馬普及啓発事業（定款第4条第1号）・・・・・・・・・・公益目的支出計画対象事業 事業概要

- (1) 十勝・帯広の観光資源であるばんえい競馬の普及啓発とファン誘致のため、ばんえい競馬カレンダー等を無償配布するなどプロモーションに関する情報発信や広報活動を行う。
- (2) ばんえい競馬の魅力と楽しみ方を多くのファンに伝え、来場者を増やすとともに勝ち馬投票券の発売を促進するため、地域と連携した各種イベントを行う。
- (3) レースの質の向上とファンの拡大を図るため、ばんえい競走のなかでも、人気や格式高い歴史ある重賞競走における冠競走に副賞を贈呈する。

(4) 当協会ホームページの充実により、ばんえい十勝のプロモーションなどに関する情報発信を行う。

2. 生産振興等事業（定款第4条第2号）・・・・・・・・・・公益目的支出計画対象事業
事業概要

(1) 北海道遺産に登録されている馬文化の継承とばん馬（重種馬）による地域振興活性化を図るため、祭典ばんばや共進会等に協賛や総合的支援を行う。

(2) 重種馬における牽引力の強い馬の改良と増殖推進のため、ばんえい競走において優秀な競走経歴馬を種馬として斡旋を行う。

3. 流通促進事業（定款第4条第2号）・・・・・・・・・・公益目的支出計画対象事業
事業概要

重種馬の生産振興と安定供給に向け、当社団が臨時家畜市場（せり市）を開設することによって、ばんえい競馬における競走能力不適合馬や競走引退馬の流通改善を図る。

4. 防疫衛生事業（定款第4条第3号）

事業概要

ばんえい競走における安定的競走馬の確保と振興発展に向け、競走馬の防疫の推進と疾病の未然防止のため、競馬場在きゅう競走馬に対して各種ワクチンの予防接種及び衛生検査を行う。

5. 共済事業（定款第4条第4号）

事業概要

ばんえい競走馬の事故による損害を軽減するため、競走馬の斃死等に対して弔慰金の支給をする。

6. 出走申込等事業（定款第4条第5号）

事業概要

- （1）会員に代わり、ばんえい競馬の出走申込み、各種申請等を行う。
- （2）ばんえい競馬の報償金から診療費や装蹄料等を控除し、各会員の指定した口座に振込み支払い業務を行う。

7. 連絡調整事業（定款第4条第6号及び第7号）

事業概要

当法人の各種事業の円滑な推進と効率的な運営を図るため、ばんえい競馬関係機関及び企業、団体並びに会員相互の連絡調整、情報交換を緊密に行う。

- （1）関係団体と連携を緊密に図るため、各団体会員、構成員として参画する。
- （2）会費、特別負担金等の徴収内訳や報償金、診療費及び診療負担金、装蹄料金控除等の内訳明細を各会員に送付する。
- （3）馬主だより、馬主協会ニュースを発行し当協会の活動状況、連絡事項等について会員並びに関係機関に情報提供を行う。
- （4）本協会の組織運営強化と健全なる発展を図るため、総会、理事会、執行役員会等各種会議の開催並びに監査を実施する。

8. 診療業務補完事業（定款第4条第8号）・・・・・・・・・・帯広市補助事業

事業概要

帯広市の補助事業を活用し、帯広競馬場内におけるばんえい競走馬の獣医診療を補完する体制を確立し、開業獣医師が診療に専念できる最適な環境整備や診療事務の負担を軽減するための支援を行う。

また、帯広市と帯広畜産大学との相互連携に基づき、当協会が競走馬の臨床検査業務等を当該大学に委託する。